



登別市立鷹別中学校 学校便り

【鷹別中学校区が目指す15歳の子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』

～互いの考えや意見を尊重した発言・行動を目指して～

【鷹別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和7年11月21日発行 第8号

「表明力・挑戦心・協働性」を目指して

～令和7年度 公開研究会を終えて～

初雪が舞い、本格的な冬が近づき、体調管理には一層気を付けなければならない季節となりました。さて、先月28日(火)には、市内外から83名の皆様にご参加いただき、令和7年度公開研究会を開催いたしました。「表明力」「挑戦心」「協働性」の育成を目指した本校の研究と、これまで取組の成果と課題をご報告いたしました。今後も課題解決を図りながら、子どもたちの成長のために教職員一同、取り組んでまいります。

(校長 毛利 憲二)



【3年 地軸の傾きと季節の変化より】

令和7年度 全国学力・学習状況調査

～質問紙調査の結果からわかる課題と今後の取組について③～

今回は、質問紙調査の中から「自己肯定感」「いじめ・SOSの相談状況」など、生徒指導に関わる結果についてお知らせします。これらは学校において学習指導と同様に「個性の発見と、そのよさや可能性の伸長」を図る上で非常に重要な項目です。本調査は、3年生を対象に行ったものですが、他の学年においても同様の傾向が伺えます。特に、保護者の皆様と結果を共有したい項目は、次の5つです。

【全国平均を上回る結果】(生徒指導に関する意識)

項目	本校(%)	全国(%)	全国比
①「自分には、よいところがある」	44.2	40.7	+3.5P
②「先生は、よいところを認めてくれている」	51.9	46.6	+5.3P
③「いじめはどんな理由があってもいけない」	88.3	77.1	+11.2P
④「先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」	36.4	31.9	+4.5P
⑤「人が困っているとき進んで助けている」	50.6	37.9	+12.7P

☆良好な結果と今後のさらなる重点的な取組

【全体の傾向と本校の強み】

上記の項目はいずれも全国平均を上回る良好な結果となりました。これら以外にも、「人の役に立つ人間になりたい」「友達関係に満足している」など、多くの項目で本校の生徒は全国平均に比べて高い意識を持っていることがわかりました。

【今後の重点的な取組】

・自己肯定感、自己有用感の向上(項目①、②)

引き続き、「鷹中生徒のよさや可能性を最大限に引き出す学校づくり」を念頭に、全教育活動を通じて生徒の自己有用感を高める取組に努めてまいります。

・いじめに対する意識の深化(項目③)

生徒会活動など、生徒の自主的な取組をさらに充実させながら、いじめは絶対に許されないという意識をより一層高めていく必要があります。

・SOSの出しやすい環境整備(項目④、⑤)

この数値に満足することなく、生徒自身が心の危機に気づき、身近な信頼できる大人に不安なくSOSを出すことのできる環境の整備に努めてまいります。

◇結び

学校便り9月号から3回にわたって、全国学力・学習状況調査の結果からわかる鷹中生徒の状況についてお知らせしてまいりました。生徒の「よさ」は、より一層育みながら、明らかになった課題については着実に改善に努めてまいります。今後とも、学校との連携とご家庭での生徒の見守りをよろしくお願いいたします。



1 年生親子レク 10.23



PTA 委員の皆様のご尽力のもと、体育館で親子レク「ミニ運動会」が行われました。種目は、ボール送りリレー等が行われ、終始会場は笑顔と大きな歓声に包

まれました。生徒たちにとって、中学校で初めての親子レクリエーション。温かく和やかな時間は親子の絆を深める貴重な機会となりました。

全校道徳「命の道徳」 10.24



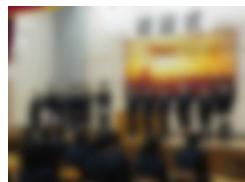
全校道徳で、命の大切さを学ぶ学習を実施しました。室蘭警察署のご協力により、交通事故被害遺族の会から講師の方をお招きし、ご講演いただきました。

この貴重な機会を通し、生徒たちは自分の命の尊さ、周りの人の命の尊さを改めて実感し、深く考えることができました。

後期認証式 10.31



学級役員の呼名 ↑



生徒役員の認証 ↑

新生徒会役員・各種委員が決定し、生徒会活動は3年生から2年生へとバトンタッチされました。3年生の経験を継承し、新役員・委員の皆さんが初心を忘れず、積極的に活動してくれることを期待します。責任ある取り組みは、皆さんの新たな力と経験値を高める絶好の機会です。このチャンスを活かし、学校全体を盛り上げてくれることを願っています。

ふれあいDAY 10.29

2 年生発表会 ↓

ふれあいDAYを実施し、地域・保護者の皆様にご参観いただきました。2年生は、宿泊研修の学びと成果を工夫を凝らした発表会形式で力強く報告。仲間との協働による成長の跡が感じられました。

1年生のふるさと学習では、日本工学院の先生をお招きし、働くことの意義について大変貴重なご講演をいただきました。生徒たちは、熱意あるお話に真剣に耳を傾け、キャリアについて深く考える貴重な機会となりました。



小川先生講演 ↓



鬼っ子フォーラム 11.18



本校からさんとさんの2人が参加しました。事前のワークショップを経て、今年度の『鬼っ子宣言』が発表されました。その後、「いじめについて考える」をテーマに市内小中高の代表が意見交換し、各学校の実践内容を共有しました。

文化面の入賞 秋 文化の季節・驚中生活躍しています！

【つばさ学級】

登別市環境(エコ)をテーマにした作品コンクール



銅賞 作品名 「エコキャンドル」
(廃油や空き瓶を使ったアロマキャンドル)
【制作メンバー】

さん・さん
さん・さん

【美術部】

登別市男女共同参画社会ポスターコンクール

最優秀賞 「個性を大切に 自分を大事に」 さん
優秀賞 「みんなの夢を大切に」 さん
優秀賞 「男女平等に生きる希望」 さん
入賞 「男女の壁を破壊しろ！」 さん

【個人出展 書道作品】

登別市男女共同参画社会習字コンクール

中学 1 年生の部 最優秀賞 さん
入賞 さん

悩みのある時・相談窓口があります

～相談したいけど、相談しづらい、そんな時～

○登別市の専門相談員が応じます。 85-0085

メールアドレス：tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

○子ども相談支援センター 0120-3882-56

○24 時間子供 SOSダイヤル (毎日 24 時間対応)

0120-0-78310

○北海道いのちの電話 011-231-4343

○少年相談 110 番(北海道警察) 0120-677-110

○こころの電話相談(北海道立精神保健福祉センター)

平日 9:00-21:00 土日 10:00-16:00

0570-064-556

豊かな人間性を育む活動

11 月は、「北海道心の教育推進キャンペーン強調月間」です。本校でも「全校道徳こころのライブ授業の実施」「登別市鬼っ子フォーラムへ向けた取組」「地域通学路清掃」「挨拶運動」などに取り組んでいます。



保護者の方へのお願い

敷地内校舎前は、小・中学生の登下校の歩行等に危険なため、一般車両の通り抜けの禁止看板を設置しています。正面玄関前の駐停車や車両の通り抜けをしないようお願いします。(冬場は特に危険です)